

総合調整会議（2019. 5. 9）

- 日時：令和元年5月9日（木） 午前9時00分～
○場所：栗東市役所3階談話室
○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・まず、大津市の事故で亡くなられた方に黙祷を捧げたい。（黙祷）こうした事件が無いように努めていくこと。
- ・昨年の補欠選挙で市議になられた方から、企業事業資金貸付にかかる裁判に関する内容が分からないとの話であったので、たばこ税の現状と会社との付き合い方について説明すること。
- ・待機児童や大津市の事故を受けた安全対策等、今後の対応を関係課が共に整理しておくこと。
- ・100歳大学がリニューアルされたので応募の状況等を途中であってもしっかり報告すること。
- ・6月からふるさと納税が指定制度が変わるため、至急に関係課と協議し対応していくこと。
- ・今年度も部別経営会議が始まるが、各部長に上半期に何を重点に置くのか聞きたいと考えているので回答をお願いします。
- ・他市では5月病で休んでいる職員がいると聞いているため、当市でも新規採用職員を中心に気にかけること。

2. 報告事項

【案件名】小規模保育事業設置・運営事業者募集にかかる選定結果について

→ 子ども・健康部長から説明

- ・令和元年10月開所に向けて、市内で小規模保育事業の設置・運営を担っていただく事業者を募集し、事業予定者を選定したので報告するもの。
- ・応募いただいた4事業者の中から「社会福祉法人くじら」と「株式会社ジッセント・シップ」に決定した。

区分：了解

【案件名】第2期栗東市子ども・子育て支援事業計画策定にかかるニーズ調査結果報告について

→ 子ども・健康部長、子育て応援課長から説明

- ・現在進行中の栗東市子ども・子育て支援事業計画が平成31年度末で終期を迎えることから、

令和2年度を始期とする第2期栗東市子ども・子育て支援事業計画を策定するための基礎資料とすることため、確保を図るべき特定教育・保育・地域子育て支援事業等の利用意向を把握し、事業量を設定するためにニーズ調査の実施結果及び策定スケジュールを報告するもの。

区分：了解

【案件名】「スポーツの力」共同宣言について

→ 教育部長から説明

- ・日本スポーツ振興センターが設立した「JAPAN SPORTS NETWORK」では、スポーツを通じた豊かな社会の実現に向けて関係機関が連携・協働しており、滋賀県内でもこれまで7市町が加盟している。

栗東市においても国の動向をはじめスポーツ政策について情報の取得や地域でのスポーツ振興に資するため、平成31（2019）年4月1日「JAPAN SPORTS NETWORK」に加盟したため報告するもの。

区分：了解

【案件名】栗東市災害廃棄物処理計画の報告について

→ 環境経済部長、環境政策課長から説明

- ・災害廃棄物の処理を適正かつ迅速に行うことで、住民の生活環境の保全および公衆衛生上の支障の防止を図るとともに早期の復旧・復興に資することを目的の処理計画の策定を行ったもの。
- ・昨年12月5日の総合調整会議、12月の議会で内容の説明をさせていただいたが、その後、1月15日～2月14日までパブリックコメントを実施、特段意見が無かったため資料の通り成案化を行った。
- ・策定した廃棄物処理計画と概要版を議会説明会に提出するため報告するもの。

区分：了解

【案件名】火葬場整備基礎調査業務の報告について

→ 環境経済部長、環境政策課長から説明

- ・今後の火葬場整備の必要性や単独或いは広域連携等による整備方法等の検討を行うために必要となる事項について、草津市と共同で基礎調査を行った結果を報告するもの。
- ・草津市では既に調査業務の報告書がホームページにて公表され、本市においても新聞社が取材に来られたことから4月28日京都新聞に掲載された。草津栗東広域行政協議会で議論いただいているが、協議会委員ではないその他の市議会議員についてはご存知ないため、5月14日

の議会説明会に報告するもの。

- ・経過としては、草津市営火葬場の老朽化に併せて火葬の需要が増えていくことから炉の増設あるいは火葬場の更新、さらには広域での火葬場建設などさまざまな手法が考えられることから草津市から栗東市に共同調査を提案。当市でも火葬場の依存度は非常に高いことから、今後市の火葬場の在り方を検討する基礎資料が必要であると考え、共同調査を行った。

区分：了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・本日は6件の報告があったが、いずれも市の施策には重要な案件であり課題もしっかり見えている部分もある。すべての市民に納得していただくことは難しいと思うがせめて理解してもらえるよう対応していくこと。

以上